

ワイヤレスステレオヘッドセット

型名 **HA-FX100T**



*お買い上げありがとうございます。

●ご使用前に、この「スタートアップガイド編」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、大切に保管してください。

詳しい操作は「Web マニュアル編」をご覧ください。

本書は基本操作のみ説明しています。「電話機能（ハンズフリー通話）」や「故障かな？と思ったら」など、詳しい使い方については、Web マニュアル編をご覧ください。



<https://manual3.jvckenwood.com/accessory/headphones/contents/ha-fx100t/jp/>

電波について

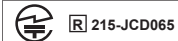
・本機は、電波法に基づく小電力データ通信システム無線局設備として技術基準適合証明を受けております。したがって、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。日本国内のみで使用してください。日本国内以外で使用すると各国の電波法に抵触する可能性があります。また、以下の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。
- 分解 / 改造すること
- 本機の証明表示 (㊚) を変更すること

2.4 FH1	2.4 : 2.4 GHz 帯を使用する無線機器です。 FH : FH-SS 変調方式を表します。 1 : 電波干渉距離は 10 m です。 ——— : 全帯域を使用し、かつ移動体識別装置の帯域を回避可能であることを表します。
----------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

本機の使用周波数帯(2.4 GHz)では、電子レンジ等の産業・科学・医療機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局(免許を要する無線局)及び特定小電力無線局(免許を要しない無線局)並びにアマチュア無線局(免許を要する無線局)が運用されています。

・本機を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局、並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または本機の運用を停止(電波の発信を停止)してください。そのほか、「他の無線局」に対して有害な電波干渉が発生した場合など、何かお困りのことが起きたときには、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。



使用上のご注意

- イヤーピースが確実に取り付けられていないと、使用中にはずれて耳の中に残る場合があります。ご使用前には必ず、確実に取り付けられていることをご確認ください。
- 使用中にイヤーピースがはずれて耳の中に残ってしまった場合は、耳に損傷を与える可能性がありますので、自ら摘出は行わず、ただちに医師の診療を受けてください。
- イヤホン本体やイヤーピースを誤って飲み込まないように、小児の手の届かないところに保管してください。
- ヘッドホンなどが直接触れる耳や肌などに異常を感じたら使用を中止してください。使用を続けると炎症やかぶれなどの原因になることがあります。
- 金属部分が直接肌に触れますので、金属アレルギーのある方や、その恐れのある方は使用しないでください。また、気温が低い冬場などは、装着時または使用時に冷たく感じる場合があります。
- 冬場など乾燥した場所では、静電気により耳に刺激を感じることがあります。
- 心臓にペースメーカーを装着している方は使用しないでください。ペースメーカーが、本機の電波の影響を受けるおそれがあります。
- 落としたり、ぶつけたり、強いショックを与えないでください。
- 本機の近くで携帯電話などをお使いの場合、ノイズが入ることがあります。
- 本機はマグネットを内蔵していますので、時計、磁気テープ、磁気カードなど、磁気の影響の恐れがあるものは近づけないでください。
- 充電端子を汚さないように、端子部分は定期的に綿棒などで軽く拭いて清掃してください。
- イヤーピースに汚れが付くと、音質に悪い影響を与えます。イヤーピースが汚れた場合は、本体からはずれて薄めた中性洗剤で手洗いしてください。洗浄後は水分をふき取ってからご使用ください。
- イヤホン本体や充電ケースが汚れた場合は、乾いた布で表面をふいてください。
- イヤーピースは消耗品のため、通常の使用や保存の状態でも、経年変化で劣化します。劣化によりイヤーピースがはずれやすくなり、使用中に耳の中ではずれて残る場合があります。
- イヤーピースの交換品をお求めの場合は、販売店または、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにお問い合わせください。

お客様または第三者が、この製品の誤使用、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については法令上の賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

充電式電池のリサイクルについて

イヤホン本体や充電ケースに内蔵されている充電電池はリサイクルできます。充電電池の取りはずしはお客様自身では行わないでください。

Li-ion 00 イヤホン本体や充電ケースを廃棄するときは、JVCケンウッドカスタマーサポートセンターにご相談ください。

本機の防滴について

- イヤホン本体は、JIS C0920(IEC60529) 規格の IPX4 相当の防滴処理が施されていますが、完全防水ではありません。
※ IPX4 (水の飛まつに対する保護等級) とは、あらゆる方向からの飛まつに対して本機を保護するものです。
- 水の中に入れてはいけません。
- 水や汗が付着した場合は、すみやかに乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- イヤホンの充電は、イヤホン本体に水や埃などが付着していない状態で行ってください。
- 充電ケースは、防滴、防水仕様ではありません。故障の原因となりますので、水や汗が付着しないよう充分注意してください。
- 降雨や降雪時や、湿度の高い場所、汗をかく状況でのご使用の際は充分注意してください。
- 水や汗が付着した場合は、すみやかに乾いたやわらかい布でふき取ってください。

安全上のご注意

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。記載している表示・図記号についての内容を良く理解してから本文をお読みになり、必ずお守りください。

●表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる人への危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	危険	死亡、または重傷を負う可能性が切迫して生じるおそれがあるもの。
	警告	死亡、または重傷を負う可能性があるもの。
	注意	傷害を負う、または物的損害が生じる可能性があるもの。

●お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

注意をうながす記号	行為を禁止する記号	行為を指示する記号

危険

端子をショートさせない。また、金属製のネックレスやコインなどの金属小物といっしょに携帯または保管しない
火災や発火、破裂の原因になります。

火の中に投入したり、加熱しない
高温での充電・使用・放置をしない
発熱や発火、破裂の原因になります。

警告

自転車・自動車・オートバイなどの運転中は、絶対にヘッドホンを使用しない
交通事故の原因になります。

めれた手で本体や USB ケーブルをさわらない
発火や、感電の原因になります。

屋外でご使用になる場合は、周囲の交通に十分注意する
交通事故の原因になります。

強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない
火災ややけど、けがの原因になります。

分解、改造しない
故障、発熱、火災・感電の原因になります。

幼児、子供の手の届く場所に放置しない
誤ってイヤホン本体やイヤーピースを飲み込む恐れがあります。

USB ケーブルは確実に差し込む
差し込みが不完全な場合は、発火や感電の原因になります。

注意

湿気やほこりの少ない場所で使用・保管する
発熱や発火、感電の原因になります。

充電中、使用中は毛布や衣類などを本機にかぶせない
発熱や発火の原因になります。

本機を使用するときは、音量を上げすぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて使用すると、聴力に悪い影響を与えることがあります。
はじめから音量を上げすぎると、突然大きな音が出て耳をいためることがあります。音量は徐々に上げましょう。

USB ケーブルが傷んだり、端子の差し込みがゆるいときは使用しない
発火や感電の原因になります。

火のそばやストーブのそば、車内、お風呂場など高温、高湿になる場所で使用したり、放置しない
発熱や発火、破裂の原因になります。

その他の情報

各種サポート情報については、当社のホームページをご参照ください。

<https://www.victor.jp/support/adpt.html#ha-fx100t>



Bluetooth® ワードマークおよびロゴは登録商標であり、Bluetooth SIG, Inc. が所有権を有します。
株式会社 JVCケンウッドは使用許諾の下でこれらのマークおよびロゴを使用しています。その他の商標および登録商標は、それぞれの所有者の商標および登録商標です。

Qualcomm® TrueWireless™ および aptX™ は、Qualcomm Technologies, Inc. および / またはその子会社の製品です。Qualcomm は米国および他の国々で登録された Qualcomm Incorporated の商標です。Qualcomm TrueWireless は Qualcomm Incorporated の商標です。aptX は米国および他の国々で登録された Qualcomm Technologies International, Ltd. の商標です。

USB Type-C® は USB Implementers Forum の商標です。

ご相談や修理は

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。転居されたり、贈答品などでお困りの場合は、下記の相談窓口にご相談ください。

お買い物相談や製品についての全般的なご相談
JVCケンウッドカスタマーサポートセンター

0120-2727-87

携帯電話・PHS・一部のIP電話・FAXなどからのご利用は
携帯電話・PHS **0570-010-114** (ナビダイヤル)
一部IP電話 **045-450-8950**
FAX **045-450-2308**

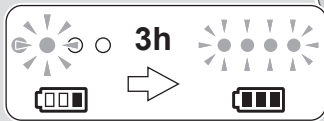


1 充電ケースを充電します。

充電中はインジケータが点灯・点滅し、充電が完了するとインジケータがすべて点灯します。

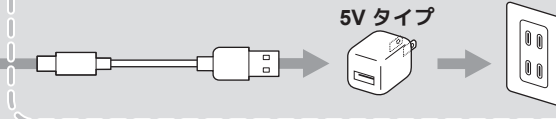
充電する

インジケータ



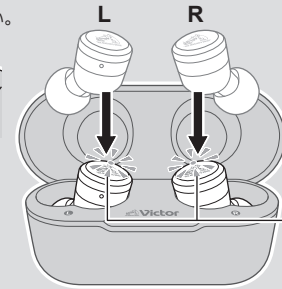
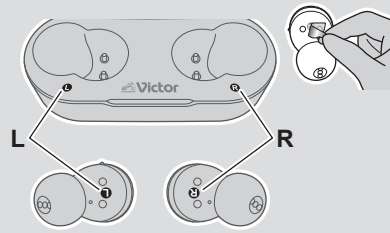
・故障や異常発熱の原因となりますので、USB 変換 AC アダプター（市販品）は、必ず出力電圧が DC 5V、1A 以上のものを使用してください。
・充電するときは、必ず付属の充電用 USB ケーブルを使用してください。

5V タイプ

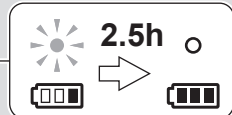


2 イヤホンを充電します。

充電する前に、絶縁フィルムを剥がしてください。



・充電ケースにイヤホンを挿入し、インジケータが点灯することを確認してください。



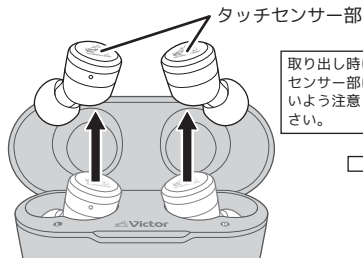
充電中はイヤホンのインジケータが点灯します。また、充電ケースのインジケータが数秒間点灯し、充電ケースの残量を表示します。充電が完了すると、イヤホンのインジケータが消灯します。



2 接続する

2 台目以降の接続については、Web マニュアル編をご参照ください。

両方のイヤホンを取り出すと、インジケータが点滅し電源が自動で入ります。

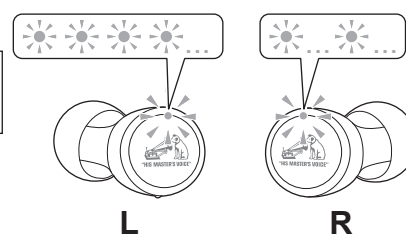


タッチセンサー部

取り出し時にタッチセンサー部に触れないよう注意してください。

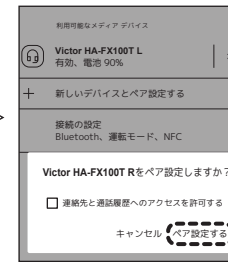
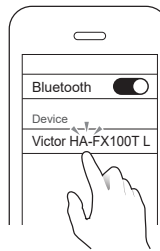
しばらくたつと、Lのインジケータが速く点滅します。

Rのインジケータが2回点滅をゆっくり繰り返します。

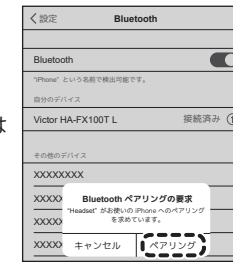


・L のインジケータがゆっくり点滅する場合は、タッチセンサー部を約 3 秒間触れ続け、電源を切ってください。その後、再度インジケータが速く点滅するまで、タッチセンサー部を触れ続けてください。

相手機器側の設定画面から BLUETOOTH 機能を ON にし、「Victor HA-FX100T L」を選んでください。「Victor HA-FX100T L」と接続された後、相手機器によっては、「Victor HA-FX100T R」または「Headset」からのペアリング要求が表示されます。ペアリングしてください。



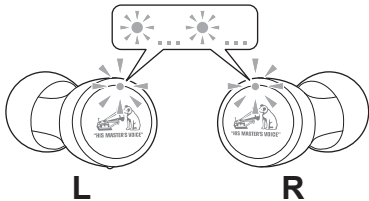
または



(下段へ)

画面の表示は一例です。

L Rともゆっくり点滅したら接続完了です。



正しく接続できないときは、一度充電ケースに戻して、約 10 秒たってから、「2. 接続する」の操作をはじめからもう一度行なってください。

相手機器側の設定画面では、片方のイヤホンのみの接続状態表示になりますが、左右のイヤホンから正しく音が聞こえます。



または



TrueWireless™ Stereo Plusに対応している相手機器では、両方のイヤホンが接続状態になります。

再生 / 一時停止

▶/|| 1 回タップする

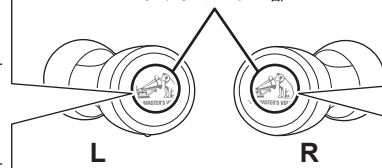
音量を下げる

🔊 2 回タップする

前の曲 / 曲の先頭に戻る

⏮ 1 秒触れてピッと音が鳴ったら離す

タッチセンサー部



ハンズフリー通話など、その他の機能が詳しい取扱説明については、Web マニュアル編をご覧ください。

周囲の音を聞く / 聞くのをやめる※

👂 1 回タップする

音量を上げる

🔊 2 回タップする

次の曲に進む

▶▶ 1 秒触れてピッと音が鳴ったら離す

※周囲の音を聞くのをやめると、音楽の音量が上がるので、注意してください。



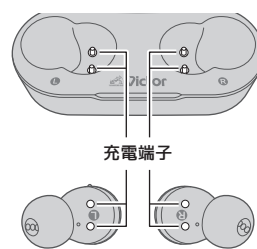
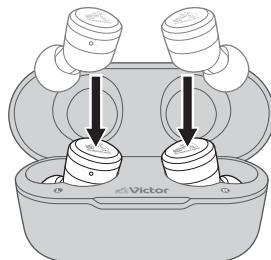
3 装着について

ロゴが水平になるように装着した後、イヤホンを回転させて、最もフィットする角度に調整してください。



4 終了する

使ったあとは、充電ケースに入れてください。
・電源が切れ充電を開始します。



・端子部分は定期的に綿棒などで軽く拭いて清掃してください。

保証について

- ・この商品を家庭用として、取扱説明、接続例、注意書きなどに沿って、適切にご使用されたにもかかわらず、ご購入日から1年以内に故障した場合は、無料で交換いたします。
- ・本書とご購入日のわかる領収書（レシートなど）をご持参のうえ、ご購入の販売店にご相談ください。
- ・この商品は持込修理対象商品となります。対象商品を当社へ送付した場合の送料はお客様のご負担とさせていただきます。
- ・本書は日本国内においてのみ有効です。
- ・本書は再発行いたしませんので、紛失しないように大切に保管してください。

製造番号

・お買い上げの商品の充電ケース底面に表示されている8桁の製造番号をお確かめのうえ、ご記入ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問い合わせへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。